

令和5年度 「コースI野菜」 シラバス	単位数	4単位
	学科・学年・学級	園芸工学科 第2学年 2組

1 学習の目標

野菜の栽培と経営に必要な知識と技術を習得し、野菜の特性や栽培に適した環境を理解するとともに、品質と生産性の向上を図る能力と態度を育てます。

2 学習到達目標等

学習の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 野菜の植物的特性や食生活における価値、農業の中での重要性などを理解する。 栽培や観察など体験的な学習を通して栽培管理の基本的方法を理解し、栽培できる能力を養う。 調査や実験を通して科学的に考える力や問題を解決する能力を高める。 生産物の商品化や流通について基礎的事項を理解し、経営に応用する資質を養う。
使用教科書・副教材等	「野菜」実教出版

3 実験・実習で大切なこと

- ・実験・実習をとまなう授業なので、共同作業の場面が多くなります。コースのメンバー1人1人が自発的に学習に取り組み、協力して課題解決学習に取り組めるよう心がけてください。
- ・多くの授業で実習服が必要になります。実習服の上下と雨靴を準備し、さらに清潔な服装で臨んでください。
- ・その日取り組む内容や、観察したことについても記録学習を行います。筆記用具も必ず持参してください。

4 科目全体の観点別評価の基準及び評価の方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価配分の合計
趣旨	野菜の生産と経営について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。	野菜の生産と経営に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	野菜の生産と経営について生産性や品質の向上が経営発展へつながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。	

令和5年度 「コースⅢ野菜」シラバス

科目名	野菜	区分	選択履修	単位数	4	対象	3年 施設野菜コース
-----	----	----	------	-----	---	----	------------

「施設野菜」の目標

野菜の栽培と経営に必要な知識と技術を習得し、野菜の特性や栽培に適した環境を理解するとともに、品質と生産性の向上を図る能力と態度を育てます。

「施設野菜」とはこんな科目です

「施設野菜」は野菜の栽培と経営について学習する科目であり、農産物の生産など主として食糧供給に関する科目です。

園芸工学科では2年生から3つのコースに分かれて、より専門的に学習していきます。この「施設野菜」は施設野菜コースにおいて、中心的に勉強していく科目で四季の野菜の栽培管理を学びます。

「施設野菜」の学習の特徴

- 1 この科目では野菜の体験的・継続的な栽培活動と、観察・実験・調査・記録などの学習活動をとおして栽培に関する基本的・体系的な知識と技術を習得します。
- 2 野菜の栽培や利用の楽しさ面白さを体験し、野菜生産に対する関心や意欲を育てていく科目です。
- 3 複数の教員によるチームティーチングで、多面的に指導を行います。
- 4 プロジェクト学習では、課題設定、計画立案、実施、反省・評価という過程をとおして、各産業への発展を図る実践力を育てます。
- 5 実験・実習はコースのメンバー全員で協力して行い、考え、話し合いをしながら自発的に活動できるよう進めていきます。

実験・実習でたいせつなこと

- 1 実験・実習をとまなう授業なので、共同作業の場面が多くなります。コースのメンバー1人1人が自発的に学習に取り組み、協力して課題解決学習に取り組めるよう心がけてください。
- 2 多くの授業で実習服が必要になります。実習服の上下と雨靴を準備し、さらに清潔な服装で臨んでください。
- 3 その日取り組む内容や、観察したことについても記録学習を行います。筆記用具も必ず持参してください。